

令和5年6月3日

阪神北県民局長 様

兵庫県宝塚市伊子志一丁目7番15号  
医療法人社団 田村クリニック  
理事長 田村 大介  
(0797-77-3060・田村大介)



法人代表印

## 決 算 届

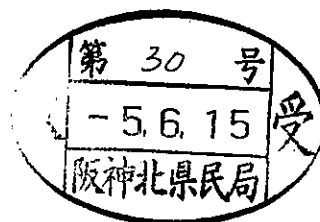
令和4年度の決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届け出します。

(添付書類)

- 1 事業報告書
- 2 財産目録
- 3 貸借対照表
- 4 損益計算書
- 5 監事の監査報告書

(注)

- 1 貸借対照表及び損益計算書は、病院等、施設種別ごとに提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りる。
- 2 提出は会計年度終了後3月以内である。
- 3 貸借対照表の純資産額に変更があった場合は、会計年度終了後2ヶ月以内に登記事項(組合等登記令(昭和39年政令第29号)別表の資産の総額)の変更の登記が必要である。
- 4 正副2部(病院、介護老人保健施設又は介護医療院を運営する法人、神戸市、姫路市、尼崎市、西宮市、明石市に法人事務所のある法人は正副2部と受理機関の控えの計3部必要)
- 5 社会医療法人については、「社会医療法人の要件に該当する旨を説明する書類」を追加添付すること。



事業報告書

(自 令和 4 年 4 月 1 日 至 令和 5 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 田村クリニック
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人
- ☐ 出資額限度法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の ☐ を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 兵庫県宝塚市伊子志一丁目 7 番 15 号

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

- (3) 設立認可年月日 平成 5 年 11 月 10 日

- (4) 設立登記年月日 平成 5 年 11 月 22 日

- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	田村 大介	田村クリニック 管理者
理 事	田村 嘉子	
同	田村 佑介	
同	田村 陽子	
同		
監 事	中田 恭介	

- 注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第 46 条の 5 第 6 項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第 46 条の 4 参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
診療所	田村クリニック	兵庫県宝塚市伊子志一丁目 7 番 15 号	一般病床 床 療養病床 床 [医療保険 床] [介護保険 床]

- 注) 1. 地方自治法第 244 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。
4. 介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

注）地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

	会議名	議決又は同意事項
令和 4年 5月20日	定時社員総会	令和3年度事業報告及び決算の承認 理事、監事の選任
令和 5年 2月24日	定時社員総会	令和5年度事業計画及び収支予算の決定 令和5年度の借入金額の最高限度額の決定

## 様式11-2

法人名 医療法人社団田村クリニック

※医療法人整理番号

所在地 兵庫県宝塚市伊子志一丁目7番15号

## 財 産 目 録

(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額	181,451 千円
2. 負 債 額	124,543 千円
3. 純 資 産 額	56,908 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	95,809
B 固 定 資 産	85,642
C 資 産 合 計 (A + B)	181,451
D 負 債 合 計	124,543
E 純 資 産 (C - D)	56,908

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ☒ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))  
 建 物 (□ 法人所有 ☒ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

診療所のみを運営する法人

法人名 医療法人社団田村クリニック ※医療法人整理番号  
所在地 兵庫県宝塚市伊子志一丁目7番15号

貸借対照表  
(令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	95,809	I 流 動 負 債	10,532
II 固 定 資 産	85,642	II 固 定 負 債	114,011
1 有 形 固 定 資 産	61,539	(うち医療機関債)	0
2 無 形 固 定 資 産	3,691	負 債 合 計	124,543
3 そ の 他 の 資 産	20,411	純 資 産 の 部	
(うち保有医療機関債)	0	科 目	金 額
		I 出 資 金	27,000
		II 積 立 金	29,908
		III 評価・換算差額等	0
		純 資 産 合 計	56,908
資 産 合 計	181,451	負 債 ・ 純 資 産 合 計	181,451

千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

法人名医療法人社団田村クリニック

※医療法人整理番号

所在地兵庫県宝塚市伊子志一丁目7番15号

損益計算書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	104,608
2 事業費用	108,005
本来業務事業損失	3,396
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業損失	3,396
II 事業外収益	498
III 事業外費用	331
経常損失	3,229
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純損失	3,229
法人税等	211
当期純損失	3,441

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

3. 千円未満の端数処理のため、金額の合計と内訳が一致しないことがある。

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団田村クリニック  
理事長 田村 大介 様

私は、医療法人社団田村クリニックの令和4年度会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

#### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月25日  
医療法人社団田村クリニック  
監事 中田恭介



田村